



希望という宝



PTA会長 但野 光夫

今回の震災で被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

本年度は原発事故により発生した放射性物質の影響で子ども達の教育環境に様々な制限があったり、学校行事も例年同様に行うことは、難しい

状況にあります。しかしながら、こういう時こそ、PTA会員の皆様の知恵と工夫でいつも以上に、子どもたちの活動を展開していきたいと思えます。そして、子ども達が安心して楽しく学校生活を送り、「行健二小で本当に良かった」と思えるよう、私たちは取り組んで参りましょう。

今から二千三百年前、アレキサンダー大王はペルシャ遠征に際し、自らの財宝を全て家臣に分け与えました。家臣が「王は何を持って出発されるのか」と尋ねると、「希望という宝」と答えたという。

希望を失わず生活する私たちの心が、子ども達に安心を与えることを銘記し、本年一年も皆様のご協力を、宜しくお願い致します。

【発行】行健第二小学校 PTA
 【発行責任者】但野 光夫
 【編集代表者】眞野 和江
 【印刷】シブヤ (有)



今年度の教育活動について

校長 酒井 真知子

平成二十三年度は東日本大震災の影響で入学式・始業式も出遅れましたが、四百九十四名の児童と三十六名の教職員で新たな一歩を踏み出しました。困難に遭遇しても、始業式で見せてくれたあの笑顔曇らせることのないよう職員一丸となって頑張っています。

本年度も「本気でやりぬく元氣な子」を目指して『思いやりのある子』ではいじめゼロ継続推進を、『ねばり強い子』では欠席率一パーセント台以下堅持を、『進んで学習する子』では学力平均全国平均三ポイントアップを学校目標として取り組みます。特に『安全・安心』では放射線の

こともありますので、教育委員会からの指示を受けながら教育活動を進めます。

外で行う行事は制限や自粛が求められているため、昨年同様にはできないこともあり、子ども達の思い出に残る教育活動を計画していきたいと思えます。

PTA会長さんをはじめ、役員・会員の皆様には今まで以上のご支援ご協力をお願いします。これもあろうかと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

転入職員紹介



転入のごあいさつ

大西 賢児

今年度、行健第二小学校へ参りました大西です。

今年は大震災とそれに伴う原発問題で未曾有の状況での赴任となりました。

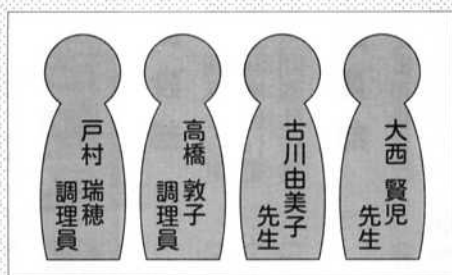
こんな時こそ原点回帰、子どもたちの育成に私が寄与できることをしっかりと考え、最大限の努力をしていこうと考えます。

何卒宜しくお願い致します。

ともに成長を

古川由美子

すぐ近くの明健小学校より転任してまいりました。近くとはいえ、知らないことが多く、日々素敵な発見があり、すばらしい出会いがあり、楽しく過ごさせていただいています。元氣な子どもたちと共に学び、共に成長していけるように、一生懸命に活動していきたいと思えます。よろしくお願いたします。



よろしくね! 1年生



【1年1組】 明石しげみ先生 25名



【1年2組】 伊藤 文子先生 25名



【1年3組】 古川由美子先生 24名



【1年4組】 熊田菜穂子先生 23名

専門部の 活動予定

◆施設部

- 第一回奉仕作業 (六月)
- 第二回奉仕作業 (十月)
- 第三回奉仕作業 (三月)

◆会員部

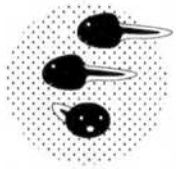
- こだま70号発行 (五月)
- 市P連北ブロック研修会 (九月)
- こだま71号発行 (十二月)
- こだま72号発行 (三月)

◆育成部

- 富久山地区P小中高サポーターチーム総会・例会 (五・七・十二・二月)
- 三者懇談会 (七月)
- 校外補導 (七月)
- 太鼓練習手伝い (七月)
- ふくやまウォークラリー協力 (九月)

◆厚生部

- 学年対抗球技大会 (六月)



◆交通安全部

- 危険箇所点検・子ども一〇番点検 (五月)
- 交番連協パトロール (毎月2回全体、学校別パトロール)
- 行健二小おはようプロジェクト記録カードの整理 (七・十二・二月)

◆交通安全母の会

- 役員会・定期総会 (六・七・九・十二・二・三月)
- 折鶴作成 (二年生のみ)
- 交通安全ポスター、作文募集
- 交通事故防止テント村 (七・九・十二月)
- 交通遺児街頭募金活動 (十月)
- 交通安全運動出動式 (九・十二月)

編☆集☆後☆記

余震や原発など、不安も多
い中でしたが、新学期が無事
スタートし、今年度最初の会
報も皆様のご協力により発行
する事が出来ました。
ご多忙の折、快く原稿依頼
をお引受け頂き心より感謝申
し上げますと共に、今年一年
皆様と力を合わせ頑張ります
ので宜しくお願い致します。